

第42回福岡矯正管区教誨師研修鹿児島大会事業評価委員会議事録

1 日 時

平成29年11月6日（月）

午後5時30分から同6時30分まで

2 場 所

サンロイヤルホテル ローブルーム

3 出席者

<教誨師>

鹿児島県教誨師会 会長 黒田正宣大会（実行委員長）

鹿児島県教誨師会副会長 ウォルターMマクセイ（実行副委員長）

鹿児島県教誨師会副会長 隈部 悟（実行副委員長）

鹿児島県教誨師会 会員 林 光信（実行委員）

鹿児島県教誨師会 会員 福嶋達也（実行委員）

<施設職員>

鹿児島県刑務所企画首席 江原敏郎

鹿児島県刑務所教育統括 小河泰幸

鹿児島県刑務所教育主任 橋口英孝

4 議事内容（要旨）

（1）事前準備について

開催約6ヶ月前に最善な会場の予約を行い、平成28年5月に開催した鹿児島県教誨師会総会から事前準備を重ね、理事会の了承を得て、全員が実行委員となり研修大会の要綱作成とその周知に努力したことにより、適切な準備と対応が出来た。

本大会に続き、全国大会を鹿児島県教誨師会が担当するため、特別措置として1日研修となったことから、内容の充実と参加者への負担軽減のための対策を取ることが出来た。

大会事務局が設置されて宗教団体が主力メンバーとなりすぎたことから、担当役配にももう少し考慮する必要があった。

（2）研修の成果・アンケート結果について

・大会テーマが「希望へ」から「未来へ」に変更となったことについて、人間すべてに通ずるテーマであり、このテーマの心を被収容者の心に届くよう根強い活動が大切であると再確認できた。

講演については、犯罪への情勢と認識が深まった等92%の方々から良かったとの回答が得られた。

・一部の意見として、「サブテーマが良かったので期待していたが、期待外れであった。」
「半日研修は経費の無駄遣い」「宗教教誨の現実と課題を話し合える研修に」といった意見が見受けられた。このことから、研修会の講師選定や研修内容の充実（宗教教誨の実状と対策）が求められる。

（3）今後の課題

記録誌の作成並びに平成31年1月～3月に開催する「研修事業評価委員会」に向けたアンケート実施と、平成31年3月末が総決算となることから長期間にわたる会計処理となることから、年度ごとの決算と適切な会計処理が求められる。

次期開催教誨師会へ本大会の反省点と要望を伝え、次期大会に生かしていただく。

アンケート結果

研修テーマについて

- | | | |
|---|-----------|------|
| ア | 良かった | (34) |
| イ | どちらともいえない | (11) |
| ウ | いま少しであった | (3) |

ご意見

- ・テーマの心を被収容者の心に根付く活動が大事だと再認識した
- ・被収容者の人間の尊厳を確保しつつ、互いに語り合える場の創出を願っていたので
- ・テーマ設定は、私たち教誨師の願いにかなっている

講演について

- | | | |
|---|-----------|------|
| ア | 良かった | (27) |
| イ | どちらともいえない | (13) |
| ウ | いま少しであった | (8) |

ご意見

- ・今後の再犯防止推進法への取り組みすべき方向が見えてきた。
- ・警察－検察－施設－観察の流れが理解できた
- ・資料が膨大で、的を絞った講演をして欲しい
- ・早口で言っていることが分からない

研修の成果について (複数選択可)

- | | | |
|---|---------------------|------|
| ア | 矯正の現状を理解することができた | (20) |
| イ | 改めて教誨活動の重要性を確認できた | (14) |
| ウ | 今後の指導に役立たせることができる | (15) |
| エ | 活動意欲が高まった | (1) |
| オ | 教誨師同士の共通意識と共感性が得られた | (6) |
| カ | その他 | (9) |

ご意見

- ・再犯防止の具体例が聞きたかった
- ・高齢者・女性の為の公共・民間の社会福祉の充実はもちろん必要だが、心的に寄り添う教誨師の重要性も、より一層感じた
- ・釈放前、更正施設を活用したい。居場所作りの重要性をさらに感じた
- ・何か得るものがあればと思っていたが、今回はがっかりだった

研修会全体の感想を記入して下さい。

- ・短時間ではあったが、参加して良かった
- ・大会が1日であったことから、慌ただしかった
- ・簡単すぎる研修会であった
- ・一泊の方が更に有効な研修会であったのではないか
- ・旅費がもったいない勉強に来たことが期待外れ
- ・再犯防止に向けた社会の取り組みと背景等を語らなければならないのでは

- ・時間配分がもったいない
- ・一日だけの研修であったことから参加でき、参考になりました
- ・再犯防止となるための退所者の就職率と、再犯につながる問題点やIT犯罪の対処法も聞きたかった
- ・今ひとつ「宗教教誨」の立場というか、役割・位置づけ・社会からの期待というか、私たちの活動の意義が感じられない。何か法律で決められているからやっているというだけなのではないか
- ・宗教教誨の具体的な期待と事例を交えた学びが欲しかった
- ・マイクの使い方が問題
- ・有意義な研修会で感謝いたします
- ・シンプルでコンパクトな研修会であり大変良かった。宗教教誨の現場の声が聞ければ1日研修で十分である。1泊2日では仕事もあることから参加しやすいです
- ・皆で議論しあえる場があればよかった。

次回教誨師研修会に希望することを記入して下さい。

- ・情報交換の出来る研修会にして欲しい
- ・現場で役立つ講演がよい
- ・2日間はほしい
- ・宗教教誨の活動発表をしてほしい
- ・精神医学的立場からの犯罪者心理を学びたい
- ・研修会開催経費を押さえた研修会
- ・被害者・加害者双方の立場から弁護士の方より話を聞いてみたい
- ・分科会がある研修会
- ・各県の教誨師から実践発表
- ・実践に生かせる研修会を希望